

令和 5 年度第 10 回倫理審査委員会（迅速審査）

日 時 2023 年 8 月 17 日（木）13 時 30 分～15 時 10 分

場 所 〔広島〕講堂 〔長崎〕第三会議室

出席者 田邊共同委員長、堂道委員、湊委員（欠席者：篠原共同委員長）

<人を対象とする研究に関する審査>

	部 名	研究課題名	審査結果	議 事 要 旨
1	分子生物科学部	RP3-23 「親の放射線被曝とその子どもの de novo（新規）生殖系 列変異発生との関連に関する研究」（内村 他）の変更	承認	<p>1. 申請書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変更後(1)「5名の共同研究者」を「7名の共同研究者」に修正すること（P1）。 <p>2. 研究計画書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・f-「バイオサンプルの使用」では、「SNP アレイ解析及びゲノムシーケンシングは、国内の受託会社に委託する。その際に、血液試料からの DNA 抽出も委託する場合がある」の「その際に」を削除すること（P11）。 ・g-「個人情報の保護と匿名化」では、「SHIROKANE へのゲノムデータの送受信（アップロード、ダウンロード）」の「ダウンロード」を削除し、「SHIROKANE へのゲノムデータのアップロード」に変更すること。また、「SHIROKANE からのゲノムデータのダウンロード」は、「SHIROKANE から放影研へのゲノムデータのダウンロード」と追記すること（P19）。 ・g-「試料およびデータの保管と廃棄」では、「デジタルデータであれば、記憶媒体を機能的に破壊する」を「デジタルデータであれば、記憶媒体の機能を破壊し利用できなくする」に変更すること（P19）。 ・添付資料 1-「外部の共同研究者」では、「米国国立がん研究所 Amy Berrington de Gonzalez 職名：放射線疫学・室長」を変更先の「施設名と職名」に修正すること（P31）。 <p>3. 情報公開文書</p> <ul style="list-style-type: none"> ・添付資料 1（P34）の「得られた研究結果の取り扱い、公表について」の「研究の結果は、科学論文や解説記事等として出版されます。科学論文等での発表の際には、ゲノムデータの一部（容易に個人の特定につながらないもの。例：子どもの世代で新たに生じた個人ごとの「ゲノム変化」のリスト）が公表される可能性があります」を、情報公開文書「試料・情報の利用目的及び利用方法」に、「研究結果の公表：」として追記すること（P45）。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、委員の間の距離を十分に保ち実施した。

* 上記のことについて適正に修正されたことを確認して承認とした。